

第3回 八代港港湾脱炭素化推進協議会

議事概要

1. 日時

令和6年11月18日(月) 14:00～16:00

2. 場所

八代グランドホテル 2F 「瑞穂」 (web、対面併用)

3. 出席者

合同会社くまもと森林発電、JA 全農くみあい飼料株式会社 (web)、
東西オイルターミナル株式会社、西田精麦株式会社、日本製紙株式会社、
パシフィックグレーンセンター株式会社、メルシャン株式会社、八代港運協会、
八代商工会議所、八代飼料株式会社、YKK AP 株式会社、
九州地方整備局 熊本港湾・空港整備事務所、
熊本県 環境生活部 環境局 環境立県推進課、
熊本県 商工労働部 産業振興局 エネルギー政策課 (web)、
八代市 市民環境部 環境課、八代市 経済文化交流部 港湾・クルーズ振興課、
熊本県 土木部 河川港湾局 港湾課 (事務局)

4. 議事概要

議事1 八代港港湾脱炭素化推進計画素案

事務局より、CO₂削減目標や脱炭素化の取組をとりまとめた、八代港港湾脱炭素化推進計画素案について説明し、承認された。

また、今後、必要な事務手続きを経て、年内を目標に八代港港湾脱炭素化推進計画としてホームページに公表する予定であることを説明。

議事2 金融機関の取組

肥後銀行より、脱炭素化に取り組む企業向け支援等について講演。

議事3 省エネの進め方と診断事例

一般財団法人省エネルギーセンター九州支部より、脱炭素（省エネ）に向けた活動支援、省エネ技術、省エネ最適化診断サービスおよび診断事例等について講演。

議事4 意見交換

- ・ 2030年度のCO₂排出量削減目標（2013年度比50%減）の見通しは立っているが、引き続き、吸収量を含めたCO₂排出実質ゼロを目指すため、県、構成員が脱炭素化の取組を地道に積み上げていくことが重要との意見が示された。
- ・ その他、事務局より今後の協議会について、毎年では無く必要に応じた隔年開催とすること、進捗状況の把握について、毎年構成員に対してアンケートを実施することを提案し、了承された。